

平和を誓い この地から平和を発信

～次代を担う中学生の思い～



高山市戦没者追悼式と広島市の被爆樹木二世（アオギリ）の植樹式が6月23日に行われ、丹生川中学校3年生のみなさんが「平和宣言」と「平和メッセージ」を発表しましたので、今号では全文を紹介します。

戦後71年。戦争を風化させることなく、次の世代に平和への願いを受け継ぐことの大切さを、中学生の思いから感じ取ってください。



私たちは、総合的な学習の時間を通して平和学習をおこなってきました。

広島研修では、多くの悲しい資料や被爆者の方の壮絶な話を聞き、争いによって人が亡くなることの悲惨さやむごさを学びました。そして、私が広島で目にした光景の中で特に印象に残った姿がありました。

それは、4歳、5歳になる子どもが一生懸命に小さな指で鶴を折り、「いつまでも平和を願っています」というメッセージを書いている姿でした。

それはまさに、大切な命、平和への思いが受け継がれている瞬間でした。そんな大切な命を奪い去る戦争を私たちは未来永劫起こしてはなりません。今日まで私たちの命がつながってきたのは、私たちの祖先が必死になって生きてくれたおかげです。そして、戦争という悲しい出来事の中、この日本を命を懸けて守ってくださった方、そしてその大切なご家族を亡くされても尚、生きぬき、立ち上がってこられた方々のおかげです。

私たちの今ある平和に心から感謝し、さらに平和な世の中を未来を担う私たちが作っていくことを心に誓い、ここに宣言します。

丹生川中学校「平和宣言」

- 一、優しい心を持ち、他人を思いやることに心がけます
- 一、当たり前前の生活ができるということに感謝の気持ちを持ち、日々の生活を送ります
- 一、ひとり一人の人権を大切にし、互いに信頼し、助け合っていきます
- 一、人間が、人間らしく、人間として人生を精一杯生きていける社会を築き上げます
- 一、歴史を知り、命の尊さを理解し、虐待・いじめ・差別・偏見をなくすことに努めます

原爆死没者慰霊

平和祈念の黙とうを

8月6日と9日はそれぞれ広島と長崎に原爆が投下された日です。両市ではこの日に平和式典を開催し、原爆投下時刻の6日午前8時15分と9日午前11時2分に黙とうが行われます。

また、8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」で、全国戦没者追悼式が行われます。式典の様子はテレビなどで放送され、正午には黙とうが行われます。

先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、恒久平和を祈念するため、それぞれのご家庭や職場などで黙とうをお願いします。

問合先 福祉課 ☎35-333556

「平和への絆」の鉦打ち鳴らし

8月6日・9日・15日の黙とうの時刻に合わせて、市役所本庁前の「平和への絆」の鉦を打ち鳴らします。

鉦の打ち鳴らしを希望される方は、それぞれの時刻に直接お集まりください。

問合先 市民活動推進課 ☎35-3412

